

# 札幌学院大学

商学部 経済学部 人文学部 法学部 社会情報学部 商学部第二部  
 商学科 経済学科 英語英米文学科 法律学科 社会情報学科 商学科

Sapporo Gakuin University

# 学園広報

1991. 2. 25 No.48

編集・発行 札幌学院大学 企画調査室  
 〒069 北海道江別市文京台11番地  
 電話 (011) 386-8111

## 全国初 社会情報学部・経済学部 認可される



### 文系総合大学へさらに飛躍

本学が設置認可申請中の社会情報学部並びに経済学部の二学部が、去る平成二年十二月二十一日付けで文部大臣より認可された。

これにより、本学は既存の商学部、人文学部、法学部並びに商学部第二部(夜間部)の四学部と新設の社会情報学部、経済学部と合わせ六学部を擁する文系総合大学への飛躍的な発展を遂げる。

また同時に、法人名も「学校法人 札幌学院大学」に変更される。(現在、「学校法人 明和学園」)

今年、本学園は四十五周年を迎える。この記念すべき節目の年に社会情報学部、経済学部の二学部同時開設は実に喜ばしい。

社会情報学部は全国で初めての学部であり、時代が求める学際的な試みの魅力溢れる学部として、全国的に大きな注目を集めている。

特に道内では、四年制大学における文系の情報系学部が少なくこともあり、この分野

の人材養成が強く望まれている。このたびの本学の学部設置は強い社会的ニーズに応えようとするものである。

本学は昭和四十六年に電子計算機センターを設置して計

算機システム「FACOM230」を導入し、その後数回のレ

ベルアップをはかり、現在は全国文系私大の中でも有数の規模を誇る「FACOM230」を導入して情報処理教育に当たっている。この本学の実績

を土台に、社会情報学部は「現代の情報社会の様々な諸問題を能動的に解決しえる人材を養成することが情報社会の今後の発展にとって重要であること」単なる情報技術教育だけでは決して充分ではないこと」等の認識のもとに構想された新しい学部である。教育課程・教育方法等にも相当の工夫がなされている。



C・D館 平成3年2月完成

14,446人

### 空前の志願者

新生経済学部で十九・八倍  
 新設社会情報学部も十一倍

平成三年度の志願者も前年度に続き急増し、一四、四四六人という昨年の過去最高記録九、一三二人を更に塗り替え、五、三二四人上回る伸びを示した。

これは、受験人口の自然増に加え、充実改組した経済学部への一層の期待の高まり、新設社会情報学部への関心の高さを示したことによると思われる。(新学部が増設されたとは言え、総定員枠は七五名増になつたにすぎない。)

表1 平成3年度出願状況

学部・学科	志願者数(推薦を含む)			
	'91年度	倍率	'90年度	対前年%
商学部商学科	2,979	14.9	2,698	110.4
経済学部経済学科	3,969	19.8	2,709	146.5
人文学部人間科学科	1,621	16.2	999	162.3
英語英米文学科	783	15.7	384	203.9
法学部法律学科	1,793	9.0	1,894	94.7
社会情報学部社会情報学科	2,242	11.2	-	-
商学部第二部商学科	1,059	10.6	438	241.8
合計	14,446	13.8	9,122	158.4

\* 一期分のみ

表2 平成3年度推薦入学試験結果

学部・学科	志願者数	合格者数	倍率
商学部商学科	268	116	2.3
商学部経済学科	315	115	2.7
人文学部人間科学科	145	59	2.5
英語英米文学科	62	31	2.0
法学部法律学科	153	116	1.3
社会情報学部社会情報学科	208	102	2.0
商学部第二部商学科	171	65	2.6
合計	1,322	604	2.2

『北海道の現代芸術』刊行  
 一、九七八年に開講された人文学部公開講座の講義録刊行は、昨年出版された『アイヌ文化に学ぶ』に続いて本書で九冊目になる。本書は、映像・建築を含む各分野から北海道の現代芸術を問う総合的・入門的な意欲作である。



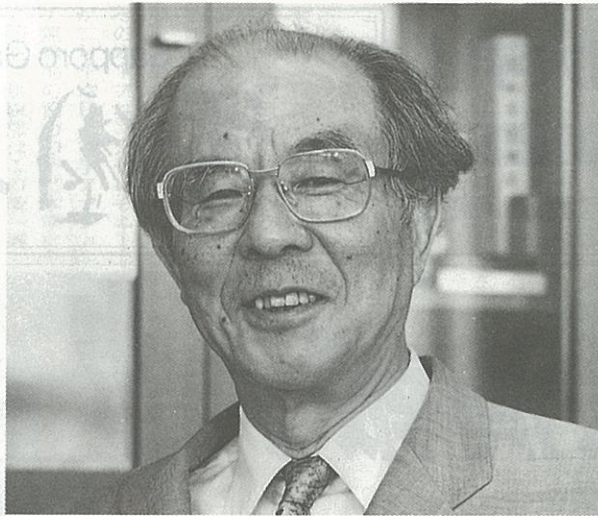
### お知らせ

平成二年度卒業証書授与式  
 三月十六日(日)  
 午後零時三十分  
 札幌市民会館

卒業祝賀会  
 三月十六日(日)  
 午後三時三十分  
 京王プラザホテル札幌

平成三年度入学式  
 四月四日(木)  
 午後二時  
 北海道厚生年金会館

# 胎動の先頭に 情報化をリード



## 社会の要請に応え 全力を傾注

学長 莊子邦雄

一昨年以来二ヶ年にわたって文部大臣に申請していた社会情報学部の新設、並びに一年申請の経済学部、既設商学部経済学科の改組開設が、昨年十二月二十一日正式に認可され、その結果、本学は本年四月一日より昼間五学部六学科二部一学を擁する、北海道における最大規模の文科系総合私立大学として発足することになった。また、学校法人名も大学名と同じ「札幌学院大学」に変更することになった。

本学は、昭和二十一年六月中島公園の池畔に「札幌文科専門学院」として誕生してから四十有余年の歴史と伝統を

踏まえて着実に発展を遂げてきたのであるが、今や、北方文化の中心的位置を占めるに至ったのである。社会情報学部・経済学部の設置に対して、教職員および学生はもとより、理事・評議員各位、同窓生各位、後援会の方々等々、多くのひとびとのご支援、ご協力に心より感謝する次第である。また、本学の社会情報学部・経済学部の開設に伴って、全国各地からご就任くださった諸先生にも深甚の謝意を表したい。

社会情報学部社会情報学科は、全国で最初に開設する学部であり、今日の社会現象を情報学に基づいて社会学の立

場から研究し、社会学と情報学の素養の上に立ち情報社会学の広範な諸問題を能動的に対処することの出来る有為の人材を養成することを目指している。

また、経済学部経済学科は、昭和五十一年以来十五有余年にわたる商学部経済学科の歴史と実績を踏まえながら、教育内容・方法の改善充実に努めてきたのであるが、このたび、かすかすの社会の要請に応えると同時に、二十一世紀に活躍する経済人の養成を期して改組を図ったのである。

本学は、二学部の増設を契機に、更に教育・研究条件の整備充実に努め、社会の要請に的確に応えるために全力を傾注し、本学に課せられた大学としての使命を果たしたいと考えている。今後とも、ますますの温かいご支援とご鞭撻のほどを衷心よりお願いする次第である。

### 社会学・情報学による 新学部の創造

社会情報学部長予定者 田中 一

**はじめに**

この四月から本学には、社会情報学部という新しい学部が開設された。この学部は、本学にとって新しいというだけではない。日本にとっても、新しいはじめての学部である。もともと、初めてのものがいつもよいとは限らない。

ところが、本学の計画を聞いて、同じ名称の学部や学科が幾つか計画されていると聞き、これはまた話が別である。社会情報学部の開設は、文系・情報系分野の新しい一つの流れが始まることを意味すると言ったことがきく。その二十一世紀に向かう胎動の先頭に、本学部が位置していると言ったも過言ではない。この学部に対する社会の期待にも並々なものがある。この学部の卒業生には、これこそ二十一世紀を担う社会人であるとして、社会の各方面から熱い眼差しを受けることであろう。



理想は耳に心地よく響く。響きが心地よければよいほど、具体化して現実に展開するとき無様な姿を取ることが少なくない。社会情報学部の場合はどうであろうか。実際は文系型と理系型とに分かれている。これが現実である。この現実の上に立って、新学部の教育はどのような姿をとるのであろうか。

入試要項にもあるように、新学部には文系の諸君と理系の諸君が同じ様な比重で入学して、これらの諸君が一つになつて社会情報学部を創造し

### 社会情報学部とは

話は変わるが、昨年大きな話題となったものに、ロックフェラー・センター・ビル購入事件がある。三菱地所が、このビルを買収したことが、アメリカ国内の強い反感を呼び起こし、大きな社会問題になった。三菱は決して商行為として不当な手段を用いたのではない。取引は正当であった。にもかかわらず、大きな社会問題となった。それは、このビルがアメリカの人達の心を象徴する建物であったからである。

この事件は端的に次のことを意味する。すなわち、現代の社会現象は、これを単に経済現象という観点のみから把握したのでは十分ではなく、またその適切な解決を得ることができない。経済現象の代りに、法現象という言葉を用いても同様である。

生きた人間が、それぞれの生活の中で、何をどう考えているかを、つまり、人々の社会意識を社会現象を捉える不可欠な要素として、取り込んでいかねばならない。この社会意識を不可欠な柱としてい

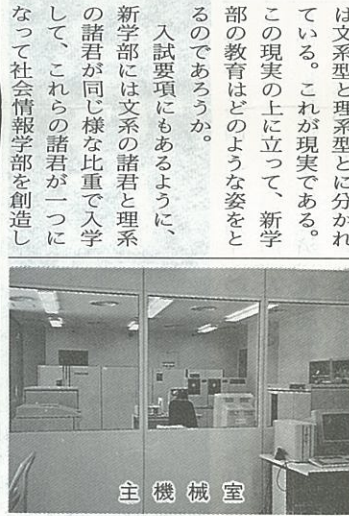
るのが、社会学である。社会情報学部では、社会学の素養の上にたつて、現代社会の課題を具体的に一つ一つ取り、その解決のために情報処理手段を駆使することができるよう、頭と腕を磨く。そのためこの学部では社会学と情報学の主要な科目を学ぶ。純文系の学部でも純理系の学部でもない。理系でかつ文系でかつとまる十九世紀のような質問がくる、こちらがまごついてしまう。強いて言えば新学部はソフトな理系、科学の文系である。

社会情報学部の新設を契機に、C館とD館合わせて八千㎡の建物が建設された。ここには本学が誇る大型コンピュータシステムFACOM M1760/8が備え付けられている。新学部の講義と実習はすべてこの建物とコンピュータシステムで行なわれる。いまさら言うまでもないが、建物や設備がいくら立派でも、所詮それは命を持たない存在である。この美しい建物を生命を吹き込むのが私たちの仕事である。

### 理想と現実

理想は耳に心地よく響く。響きが心地よければよいほど、具体化して現実に展開するとき無様な姿を取ることが少なくない。社会情報学部の場合はどうであろうか。実際は文系型と理系型とに分かれている。これが現実である。この現実の上に立って、新学部の教育はどのような姿をとるのであろうか。

入試要項にもあるように、新学部には文系の諸君と理系の諸君が同じ様な比重で入学して、これらの諸君が一つになつて社会情報学部を創造し



主機械室

皆川 雅章 (みながわまさあき)



- ①助教授 ②インテリジェントシステム ③平成三年四月
- ④北海道大学研究生



160台のパソコンを揃えた情報処理実習室

⑥知的情報処理論 画像情報処理論 ⑦「生産のためのコンピュータ応用」(フース・オランダ社) ⑧自然界のメカニズムをモデルにした新しい問題解決の方法論構築を試みていきたいと考えています。

また、「教養セミナー」では、二十五人の諸君が一つのグループになって、一年間、担当の教員と共に本を読み、大生として「考える」力をつけて行く。こうして、社会について考えることを経験する。つまり、理系でもない文系でもない学部を、理系型と文系型の諸君とともに創造して行くが、この現実と新学部の理想との間のギャップを、「教育の工夫」で埋めて行こうと行なうのである。

### 皆さんと共に

いまさら言うまでもないが、このような学部は誰か一人だけが張り切つてでき上がって行くものではない。また学部の教員と大学の職員が努力すればよいものでもない。新学部の学生諸君、さらに一人一人の学生諸君をいままで育ててこられた、これから四年間の学生生活を支えて行かれる、ご両親やご家族の皆様と一緒に、私達大学関係者が力を一つにして始めて可能になることである。

私に大きな責任があること

井上 芳保 (いのうえよしやす)



- ①助教授 ②理論社会学、社会意識論 ③平成三年四月
- ④茨城大学人文学部助手 ⑤社会情報システム論

他 ⑥「ルサンチマン」の社会学の構想(「思想」第七七三号) ⑦他人のまだやっていないことを取り組むのが好きな性格なので、社会情報学という新しい学問は魅力的。フロンティアとなる仕事がかたい。

伊藤 守 (いとうまもる)



- ①助教授 ②コミュニケーション理論、社会学理論
- ③平成四年四月 ④法政大学社会学部講師 ⑤情報社

社会学、情報行動論 ⑦「構造主義以降のコミュニケーション理論」(日本新聞学会編「新聞学評論」39)「社会のイメージ」(梓出版)(共著) ⑧新設の学部であるだけにスタッフとしての責任をひしひしと感じています。各先生の御指導を仰ぎながら頑張ります。

土井 亮二 (ついでいりやう)



- ①講師 ②情報メディア論
- ③平成三年四月 ④元北海道新聞紙面審査委員長
- ⑤札幌学院大学商学部講師

⑥情報メディア論 ⑦「メディアの大規模化と報道倫理」(日本新聞協会「新聞研究」第四五七号) ⑧新設の社会学情報学部は、全国の大学でも新しい試みの一つです。その中において、何かを少しでもやれることがあれば、と思っています。

森田 彦 (もりたひこ)



- ①講師 ②原子核理論 ③平成四年四月
- ④日本学術振興会特別研究員 ⑤札幌学院大学商学部講師 ⑥情報処理

プログラミング演習 ⑦「アルファ粒子の現実的密度関数」(プログレス・オブ・ソレティカル・フィジックス「第七八号」)「アルファ粒子の現実的運動量分布」(同誌第七九号) ⑧複雑な社会現象に情報学の観点と情報処理の技術をもって挑む。この新しい「社会情報学」を学生諸君と共に開拓して行きたいと思ひます。

原田 融 (はらだとむ)



- ①講師 ②原子核理論物理学
- ③平成三年四月 ④北海道大学大学院理学研究科

博士課程 ⑥情報処理 ⑦「4MHeハイパー核の構造」(「ニュークリアーフィジックス」)他 ⑧活気に満ちた研究・教育の場になるよう頑張ります。



# 21世紀に向う

## 社会・経済の国際化

### 社会情報学部スタッフ

社会情報学部は、優れた教育・研究を有する各分野の第一人者である教授陣と新進鋭の若手助教陣等を配し、計十五名の教員スタッフにより、二十一世紀をリードする社会学と情報学を融合した先進的学問、社会情報学を創造する。

- 【紹介順】①職名 ②専攻 ③学部就任年月 ④前歴 ⑤現職 ⑥担当科目 ⑦主な著書・論文等 ⑧抱負 (順不同・敬称略)

小泉 良夫 (よしみよ) 氏



①教授 ②組織論 ③平成三年四月 ④札幌学院大学商学部教授 ⑤社会情報論

梅澤 利二 (りお) 氏



①教授 ②電子物性工学 ③平成三年四月 ④元北見工業大学工学部教授・学生部長 ⑤札幌学院大学商学部教授

狩野 陽 (ひる) 氏



①教授 ②社会心理学、臨床心理学、脳波学 ③平成三年四月 ④元北海道大学教育学部教授 ⑤北海道大学

田中 二郎 (じょう) 氏



①教授 ②経営情報論 ③平成四年四月 ④札幌学院大学商学部教授 ⑤情報処理、情報管理論他 ⑦「国際経営情報システムに関する一考察」(情報系) O A 学会論集第一号

千葉 正喜 (まさき) 氏



①教授 ②情報学 ③平成五年四月 ④北海道大学大型計算機センター助手 ⑤札幌学院大学商学部教授 ⑥情報処

小内 純子 (じゆんこ) 氏



①講師 ②地域社会学 ③平成四年四月 ④北海道大学大学院教育学研究科博士課程 ⑥社会情報論調査

新國三子代 (みくに) 氏



①講師 ②コンピュータ科学 データベース ③平成三年四月 ④北海道大学情報処理教育センター教育職技

### 経済学部新任スタッフ

経済学部経済学科の教員スタッフについては、既設商学部経済学科から十一名が移籍し、学部長のほか新任四名を加え、計十六名が配置される。

中川 渡 (わたる) 氏



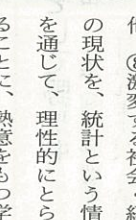
①教授 ②経済学、農業経済学 ③平成三年四月 ④平成二年度着任 ⑤北海道立根拠農業試験場場長

是永 純弘 (じゆん) 氏



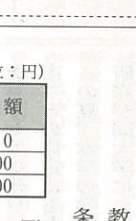
①教授 ②経済統計学 ③平成四年四月 ⑤北海道大学教授 ⑥経済統計学

久保田 義久 (よしか) 氏



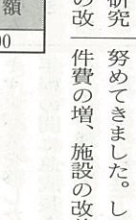
①助教授 ②理論経済学 ③平成三年四月 ④平成二年度着任 ⑤北海道教育大学学助教授 ⑥札幌学院大学

布施 鉄治 (てつじ) 氏



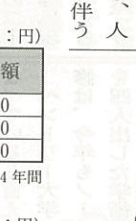
①教授 ②社会学 ③平成六年四月 ⑤北海道大学教育学部教授 ⑥社会学概論 社会学史 ⑦「行為と

田中 彰 (あき) 氏



①教授 ②日本近代史 ③平成三年四月 ④北海道大学文学部教授 ⑤北海道大学文学部教

田中 二郎 (じょう) 氏



①教授 ②日本近代史 ③平成三年四月 ④北海道大学文学部教授 ⑤北海道大学文学部教



### 国際的視野と地域「活性化」の視点をもちた経済人の育成

経済学部長予定者 松井 安信

はじめに、経済学部の開設にあたり、これまで全面的なご協力をいただいた理事長、学長初め全学教職員、同窓会の皆様、改めて心からお礼を申し上げます。

経済学部への改組は、単に形態を変えただけではなく、経済学科当時よりカリキュラムと研究・教育体制の質的充実と発展に寄与していることを、ご報告できることは、同様にたいへない。

改善の第一は、受験生の激増期にもかかわらず、経済学部の定員を二五名削減し、反対に数名の教員増が図られた。これによって、多年の念願であったゼミナールの少人数化と必修化に数歩近づいたことができた。理事会と大学当局の、二十一世紀を見透した英知と決断に敬意を表したい。

第二に、現有スタッフでは手薄だった近代経済学、経済統計学、日本経済史の補強によって、研究・教育体制が充実した。

第三に、激動の時代に対応してカリキュラムの質的充実を図った。その詳細は別途説明があると思うが、一言すると、現行経済専門科目群を三グループに整理、一種の「中講座制」にし、到達目標の現状分析科目群を、時代のニーズに合わせて国際経済関連と地域経済関連の「二コース制」を設けた。

「重厚長大から軽薄短小」への産業構造の転換は国際的潮流である。新生経済学部はこの激動の時代に、社会の要請に応えて、国際的視野と地域「活性化」の視点をもちた経済人の育成を目指して意欲を燃やしている。皆様の「一層のご支援をお願いする次第である。

(1) 商学部第一部、経済学部、人文学部、法学部 (単位:円)

	平成3年度新学費	平成2年度現行学費	差額
入学料	150,000	150,000	0
授業料	632,000	593,000	39,000
合計	782,000	743,000	39,000

平成2年度以前の入学生(2年生以上)の学費 (単位:円)

	平成3年度新学費	平成2年度現行学費	差額
授業料	632,000	593,000	39,000

(2) 社会情報学部 (単位:円)

	平成3年度新学費	平成2年度現行学費	差額
入学料	150,000	150,000	0
授業料	853,000	853,000	0
合計	1,003,000	1,003,000	0

(3) 商学部第二部 (単位:円)

	平成3年度新学費	平成2年度現行学費	差額
入学料	75,000	75,000	0
授業料	365,000	343,000	22,000
合計	440,000	418,000	22,000

(注)平成3年度は商学部第二部入学生の第2学年以降の学費については、4年間の学費総額の上限を185万円とし、この範囲内で改訂します。

平成2年度以前の入学生(2年生以上)の学費 (単位:円)

	平成3年度新学費	平成2年度現行学費	差額
授業料	365,000	343,000	22,000

### 平成3年度学費改訂について

去る平成二年十月二十八日に開催された第九回中心とする全学の教育条件中心とする全学の教育条件中心とする全学の教育条件... (text continues with details of the fee adjustment process and rationale)

**学費納期の変更について**

平成三年入学生から学費の納期を、現在の三期分納制(四月、六月、九月)から二期分納制(四月、九月)に変更いたします。

国際経営情報システムに関する「一考察」(情報系) O A 学会論集第一号 「データベース技術とその利用環境」(札幌学院大学情報科学「第九号」) ⑧国際的な情報システムの研究では、社会的・文化的考察が重要である。この側面から経営情報学、社会情報学の研究教育を進めて行きたい。

⑦「アルゴリズム情報システム化の方法」(ソフトウェアシステム) 第九巻三四号 「データベース翻訳変換による核反応データの国際変換」(「ジャーナルオブインフォメーションサイエンス」第十二巻四号) ⑧新しい社会を生み出す力を身につけた人材がこの学部から育てていくことを期待して、研究と教育に力を尽くす決意をします。

地域情報論 ⑦「兼業化の進展と農民層の生産・労働生活過程の変容」(「社会学評論」第三十五巻第四号) 他。⑧新しい学部、新しい学問領域で、「第二の人生」のスタートをきることができ、このことを嬉しく思っています。教員・職員・学生が一丸となって、すばらしい学部を作り上げましょう。

今後、学園内外の関係者の英知と総力を結集して、学園財政基盤の強化と教育研究の充実・発展に向けての取り組みを一層強化する必要があります。

十八才入口の将来予想を見ると、平成四年までは増加が続き、それ以降は大幅に減少します。

# 活躍する学生たち

## 札幌ユニバーシアード冬季大会

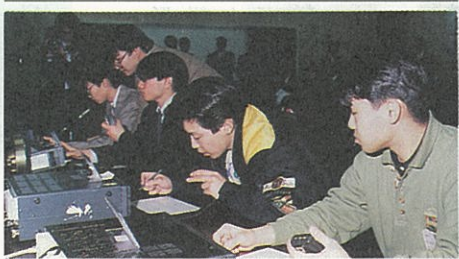
国際的な若者のスポーツ祭典「札幌ユニバーシアード冬季大会」は、三月二日より開幕し、九日間わたって各種競技が札幌市内及び富良野市において展開されようとしている。

スポーツを通じて若人の国際交流・親睦の深まりを期待するこの大会に、本学の学生も体育系・文化系クラブを中心に、さまざまに活躍が予定されている。

## アマチュア無線部

### 本学で特別無線局オープンングセレモニー

まず、ユニバーシアード大会を日本国内はもとより、世界各地に宣伝をするという目的で、日本アマチュア無線連盟が協力行事として特別無線局を開局する運びとなった。



そのオープンングセレモニーが二月十六日、本学アマチュア無線部の協力の下に本学にて開催。無線部はこの後二週間ほど記念局の運用に連日奮闘し、大会の前哨戦に大きく貢献した。

## 吹奏楽団

### 開会式などの演奏に参加

一方、吹奏楽団は、大会の期間中、アイスホッケー競技会場においてアトラクション演奏を予定しているほか、開会式・閉会式にはそれぞれ他大学と合同で演奏を行うことになっている。ハードスケジュールながらも団員達は、出番の前に準備を整えている。



## 陸上競技部

### 中川君、聖火リレーのランナーに抜擢



また、陸上競技部からは、中川君(人間科学科三年)が開会式当日に行う聖火リレーランナーの一に抜擢され、市内を駆け回り、市内姿が報道

## ラグビー部一部昇格!

も一部昇格のチャンスを選し、部員たちにとって屈辱の一年であった。これによって一部リーグの敗者である函館大学との入替戦に臨み、十一対八でみごと勝利し、念願の一部リーグへの昇格を決めた。こうして今年度は、部としても大きな目標を達成し、十分な内容でシーズンを終えた。



今年度、夏の選手権大会において善戦したラグビー部は、秋の学生選手権大会において初戦から調子をあげて二部リーグを戦い抜いた。二回戦まで順調に勝ち進み、迎えた決勝では、相手にまったく得点を与えずにみごとリーグ優勝をものにした。前年の同大会では決勝まで進みながら

も一部昇格のチャンスを選し、部員たちにとって屈辱の一年であった。これによって一部リーグの敗者である函館大学との入替戦に臨み、十一対八でみごと勝利し、念願の一部リーグへの昇格を決めた。こうして今年度は、部としても大きな目標を達成し、十分な内容でシーズンを終えた。

## おくやみ

本間 英明氏



本学の前身札幌文科大学を卒業、三十二年共立コンクリート工業(株)を起し、経済界で活躍ののち、四十四年から六十三年まで文芸会会長を務め、同窓生の融合と組織強化に尽力、四十六年から平成二年まで本学理事に就任、学園の充実発展に多大の貢献をされました。

ここに同氏のご功績とご遺徳をしのび、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



とここで、こちらの学生は、よく学びよく遊んでいます。授業を受ける準備が大変なようで、図書館はいつも夜遅くまで盛況です。一方、フルタイムの学生の学生は、花木・花金を大いに謳歌しています。クラブ活動も盛んで、ミュージカル・演奏・絵画の発表会などが次々と開かれ、フットボールの対外試合なども始終行われています。キャンパスが正しく学生の生活の場になつていようと思つて、今年度も、今年もノーベル受賞者を四人出した学術都市・ボストン・シンフォニーとボストン美術館に象徴される芸術・文化の一大拠点アメリカ建国時代の面影を豊富に残した観光都市・ボストンの魅力に接する機会でもあります。来年の夏、より多くの学生諸君がご地を訪れますよう期待しております。

## チャレンジあるのみ

池田 潤平(高学部経済学科)

四年次の春、最後の学生生活など、感傷に浸る暇もなく、私の就職活動は始まる事になりました。「就職は、ゴールではなく、あくまでもスタートである。」と、ある企業を業種別にみると、公務員、建設業の伸びが顕著で、特に公務員は既卒を含めて過去最高であった。昨年度の九二名を大きく上回る一六四名が合格し、金融・保険業を抜く勢いをみせた。また、民間企業内定者のうち上場企業へは約三人に一人と大きな伸びを見せている。

このように、今年度は質的に大きく変化し、一年となり、後輩に大きな励みとなる。

91年度の就職戦線については、緊迫した国際情勢の下、日本経済にも一定の影響が予想されるが、この新卒の採用については絶対的不足感を反映して、引き続き「売り手市場」で推移するものと予想される。

三年次生に対する指導は昨年の十月から始まっているが、こうした好環境を確実に生かすことが本学の将来にとって重要であると考えます。

## 内定者にインタビュー

### 陸上競技に打ちこんだ我が青春

三好 恵美(人文学部人間科学科)

「大学生活の四年間で何かを見つけたよ」これが本学を選んだ理由でした。私は大学に入ってから、陸上競技部に所属し、陸上競技の大半を陸上に打ち込みました。競技活動は楽しいと思うことよりも、つらいと思うことの方が多かったような気がします。

「大学の生活の四年間で何かを見つけたよ」これが本学を選んだ理由でした。私は大学に入ってから、陸上競技部に所属し、陸上競技の大半を陸上に打ち込みました。競技活動は楽しいと思うことよりも、つらいと思うことの方が多かったような気がします。

「大学の生活の四年間で何かを見つけたよ」これが本学を選んだ理由でした。私は大学に入ってから、陸上競技部に所属し、陸上競技の大半を陸上に打ち込みました。競技活動は楽しいと思うことよりも、つらいと思うことの方が多かったような気がします。

「大学の生活の四年間で何かを見つけたよ」これが本学を選んだ理由でした。私は大学に入ってから、陸上競技部に所属し、陸上競技の大半を陸上に打ち込みました。競技活動は楽しいと思うことよりも、つらいと思うことの方が多かったような気がします。

## コツコツ準備、そして野球も

飯田 滋(法学部法律学科)

私が公務員になろうと決めたのは、中学生の頃からでした。ですから、大学も法学部を選んで、履修も公務員試験を志すために、自分自身の努力を怠りませんでした。

私が公務員になろうと決めたのは、中学生の頃からでした。ですから、大学も法学部を選んで、履修も公務員試験を志すために、自分自身の努力を怠りませんでした。

## バイタリティーとチャレンジ精神で!

野口 泰二(高学部商学科)

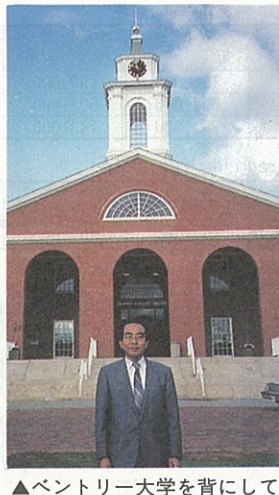
私は、就職活動で大切な行動あるのみ、という言葉に尽きると感じます。私が、就職活動始めた頃、これといって希望する業種は、ありませんでした。そこで、少しでも興味のある業界や企業について徹底的に研究し、企業セミナーがあれば積極的に参加し、また企業に

私は、就職活動で大切な行動あるのみ、という言葉に尽きると感じます。私が、就職活動始めた頃、これといって希望する業種は、ありませんでした。そこで、少しでも興味のある業界や企業について徹底的に研究し、企業セミナーがあれば積極的に参加し、また企業に

## 海外だより

## ベントリー大学にて

商学部教授 畑山 紀



とここで、こちらの学生は、よく学びよく遊んでいます。授業を受ける準備が大変なようで、図書館はいつも夜遅くまで盛況です。一方、フルタイムの学生の学生は、花木・花金を大いに謳歌しています。クラブ活動も盛んで、ミュージカル・演奏・絵画の発表会などが次々と開かれ、フットボールの対外試合なども始終行われています。キャンパスが正しく学生の生活の場になつていようと思つて、今年度も、今年もノーベル受賞者を四人出した学術都市・ボストン・シンフォニーとボストン美術館に象徴される芸術・文化の一大拠点アメリカ建国時代の面影を豊富に残した観光都市・ボストンの魅力に接する機会でもあります。来年の夏、より多くの学生諸君がご地を訪れますよう期待しております。

私は毎朝、パンを買いに行く。パン屋は朝早くからパンを焼き始めたので、あらう。パン屋の周辺には芳しい匂いが漂っている。一仕事終えたパン屋の親類は、お店の入口から余り離れていない小さな階段に腰をおろして、ひっそりと煙草を吸っている。時々その頑固そうな親類が、今日の仕事の出来具合を確かめるかのように、視線をお店の方に向けているのがなんとなく微笑ましい。そうしたなか、私は今にも壊れそうなドアを開けてパン屋に入る。早朝のパン屋は沢山の人がごたごたしている。売主パン屋に分業体制があるのか、売主は女性が多い。パン屋は混んでいようと、パンを約百円、どちらもともおしいしを支払い、売主はまたまた私に「メルシー・オーヴァー、ボンジョルネ」と、快い言葉を投げかけてくれます。こうして私の一日が始まります。

## 海外だより

## リヨン便り

法学部教授 吉川日出男



私は毎朝、パンを買いに行く。パン屋は朝早くからパンを焼き始めたので、あらう。パン屋の周辺には芳しい匂いが漂っている。一仕事終えたパン屋の親類は、お店の入口から余り離れていない小さな階段に腰をおろして、ひっそりと煙草を吸っている。時々その頑固そうな親類が、今日の仕事の出来具合を確かめるかのように、視線をお店の方に向けているのがなんとなく微笑ましい。そうしたなか、私は今にも壊れそうなドアを開けてパン屋に入る。早朝のパン屋は沢山の人がごたごたしている。売主パン屋に分業体制があるのか、売主は女性が多い。パン屋は混んでいようと、パンを約百円、どちらもともおしいしを支払い、売主はまたまた私に「メルシー・オーヴァー、ボンジョルネ」と、快い言葉を投げかけてくれます。こうして私の一日が始まります。